

新居浜市政策懇談会 第4分科会（教育力向上）
第1回会議録

平成28年8月2日（火）15:00～16:30
新居浜市役所 4階 41会議室

事務局（榎木）

お待たせいたしました。定刻がまいりましたので、ただ今から新居浜市政策懇談会第4分科会（教育力向上）第1回会議を開催いたします。

私は、本分科会の事務局をさせていただきます教育委員会事務局総括次長 兼 教育力向上戦略監の榎木でございます。

分科会会長が選任されるまで、進行を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

委員の皆様には、本日は、お忙しい中、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

本分科会は、「新居浜市審議会等の公開に関する要綱」に基づき、原則公開することとしておりますので、事前に開催日時などを市民にお知らせし、傍聴を認めること、また、会議の開催結果について議事録などを公表することといたしておりますので、ご了承くださいようよろしくお願いいたします。

それでは、第1回会議の開催に当たりまして、武方事務局長からごあいさつを申し上げます。

武方事務局長

本日はお忙しい中、新居浜市政策懇談会第4分科会（教育力向上）にご出席いただきましてありがとうございます。

また日頃から市政の推進にご尽力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、新居浜市政策懇談会では、平成26年度から「教育力の向上」をテーマに加え、教育力向上ワーキンググループでは、「学力・スポーツ力の向上」をテーマとして議論していただき、「学校・家庭・地域での教育力の向上」及び「スポーツ力の向上」、また、「連携による教育力の向上」についての提言をいただき、平成27年度から「あかがね算数・数学コンテスト開催」をはじめ13の事業を実施いたしております。

本日はこれらの事業について、成果検証と評価を行い、問題点、改善点について委員の皆様からご意見をお伺いしたいと考えておりますので、委員の皆様の忌憚のないご意見をお願いいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

よろしくお願いいたします。

事務局（榎木）

ありがとうございました。

続きまして、本日ははじめての会議となりますので、ご出席の委員の皆さまの自己紹介をお願いしたいと思います。お手元に委員名簿をお配りしておりますので、名簿の順に、合田委員さんからお願

いたします。

各委員 (委員自己紹介)

事務局(榎木) ありがとうございます。

本日は、藤田委員さん(P T A連合会会長)があらかじめ欠席の連絡がございましたので、ここでご報告させていただきます。

続きまして、本日出席しております事務局職員から、自己紹介をいたします。

各事務局職員 (事務局職員自己紹介)

事務局(榎木) 続きまして、分科会会長の選任をお願いしたいと思います。分科会の会長は、本会の会長、副会長以外の委員の互選により定めるものとされております。会長の選任につきまして何かご意見はございませんか。

真鍋委員 事務局の方でお願いします。

事務局(榎木) ご意見頂きましたので、事務局案とさせていただきます。昨年「教育力向上ワーキンググループ」の座長をつとめていただきました、新居浜市中学校校長会の横井委員さんをお願いしたいと思います。が、いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

事務局(榎木) ご承認ありがとうございます。横井委員さん、第4分科会の会長、よろしく願いいたします。横井委員さん、会長席へ移動をお願いいたします。
会長から一言ごあいさつをお願いいたします。

横井会長 新居浜市中学校校長会代表の横井でございます。

新居浜市政策懇談会は、平成25年6月に設置して以来、本市が抱える市政課題に対しまして、その解決に向けた意見やアイデアを提言し、具体的施策の実施へと結びつけてまいりました。平成26年度から「教育力向上」をテーマにワーキンググループからの提言をいただきまして、学力・教育力の向上に向けた具体的施策を実施しているところでございます。

本分科会におきましては、平成26年度の提言に関連して平成27年度から取り組んでおります事業につきまして、各事業の成果検証、問題点、改善点の抽出、新たな取組内容の検討を行うこととなっております。

各委員の皆様方のご協力をいただきながら、今後この会議を円滑に進めてまいりたいと考えておりますので、どうかよろしくお願い

いたします。

事務局（榎木）

ありがとうございました。

それでは、これからの進行につきましては、横井会長にお願いしたいと思います。横井会長、よろしくお願いいたします。

横井会長

それでは、お手元の次第に従いまして、議事を進めてまいります。まず、「会議の進め方」につきまして、事務局から説明をお願いします。

事務局（榎木）

<配布資料の説明>

それでは、会議の進め方について説明いたします。

平成28年度政策懇談会活動内容の基本方針では、分科会を設置し、提言事業の成果の検証、事業内容の改善、見直しを行いまして、より効果的な事業へと展開していくこととしております。

資料「平成26年度からの提言に対する対応について」の一覧をご覧ください。第4分科会のテーマ「教育力の向上」においては、平成26年度に提言をいただき、平成27年度から事業を実施しております。

今回の分科会では、この27年度に実施した提言事業の成果検証を行い、各事業の問題点、改善点の抽出等を行っていただくこととなっております。

資料「平成27年度からの提言に対する対応について」の一覧をご覧ください。今回の分科会では評価の対象となっておりますが、平成27年度にいただいた提言に対応して、一覧のとおり、事業を実施しております。平成28年度から新たに追加された事業として、上から4番目ですが、「学校での学力の向上」のため、「生きた英語教育推進事業」をALT（外国語指導助手）を8名増員する形で拡充し、英語教育の推進を図っております。また、下から2番目ですが「スポーツ力の向上」のため、「高校スポーツ強化指定校事業」により、例えばサッカーであれば今治FCと連携するなど、市内高等学校の運動部の競技力を向上し、中学生にとっても魅力あるものとするための取組を実施しております。

本日の分科会では、「平成26年度からの提言に対する対応について」の一覧にある平成26年度に政策懇談会から提言を行い、予算化し、平成27年度に実施いたしました13の事業について、事前に送付させていただきました事業評価シートに基づき事務局から説明を行い、委員の皆さまから、事業の評価、改善すべき点、新たな取組内容等につきまして、ご意見をいただき、検討していただきたいと思っております。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

ただ今、事務局から説明がありましたが、ご質問がありましたらお受けしたいと思います。

横井会長

ご質問はございますか。

質問がないようでしたら、次の議題「平成26年度提言事業の成果検証」に移ります。

平成26年度に政策懇談会から提言を行い、平成27年度に実施いたしました事業が13事業ございます。先程、事務局からの説明にもありましたように、事業評価シートごとに、事業の評価や改善すべき点等について、委員の皆さんにご意見をいただくこととなります。

事業数が多いため、区切りながら進めてまいります。

まず、「学校の教育力の向上」に関する事業として、「(1) あかがね算数・数学コンテスト開催費」「(2) 新聞制作体験学習事業」「(3) 英語キャンプ開催費」「(4) 学校図書館支援事業」「(5) 小学校ICT環境整備事業」の5事業につきまして、事務局から説明をお願いします。

事務局（学校教育課）

(1) あかがね算数・数学コンテスト開催費
＜資料に基づき説明＞

(2) 新聞制作体験学習事業
＜資料に基づき説明＞

(3) 英語キャンプ開催費
＜資料に基づき説明＞

(4) 学校図書館支援事業
＜資料に基づき説明＞

(5) 小学校ICT環境整備事業
＜資料に基づき説明＞

横井会長

ありがとうございました。

ただ今、事務局から説明がありましたが、説明内容についてのご質問や事業の評価、改善すべき点等につきましてご意見をいただきたいと思っております。

ご意見はございますか。

合田委員

あかがね数学コンテストの問題は公表されているのですか。小学生・中学生を子に持つ親御さんでなければ、このようなことを知らないと思っております。例えば、センター試験のように翌日の新聞に解答や総評があったりしたら、こんな大きなことをやっているのだとわかり、また参加者が増えると思うので、それくらいの予算だと使っているのではないかと思うのですが。

事務局（学校

公表の仕方等についても今後調査・研究をしたいと思います。

教育課)

また、予算確保もしながら検討していきたいと思います。

横井会長

現在は公表していないということですね。それを今後、どうするか検討するとのことですね。

他にご意見はございますか。

森田委員

小学校 I C T 環境整備事業について、非常に有効活用されていると思うのですが、どの学校も I C T が欲しいのです。なかったら使う機会がなく学校が固定されてしまい、導入の順番が来るのを待っていると時間がかかってしまいます。全部の学校に少しずつでも入れて頂くと広がりやすいので、普及の仕方を検討していてもいいのではないかと思います。1校ごとに順次導入するというより、どの学校にも熱心に I C T を使う方がおられるので、例えば各校にまず2台ずつとか普及の仕方を検討していただき、教職員に触れる機会を多くするほうがよいのではないかと思います。

I C T は、すぐに使えてわかりやすい授業が出来るのでとても効果的だと思うので、ぜひ予算取りをしていただいで今後さらに普及をお願いしたいと思います。

事務局（学校教育課）

確かに、なければ学校の先生も使う機会がないことは事実です。実際には平成22年度・平成23年度に各校概ね2台ずつ配備した経緯があります。その後につきましては、モデル校としてやってきた経緯があります。森田委員のおっしゃったように普及について、どういった方法が良いのか学校・校長会等で検討したいと思います。

森田委員

プロジェクターを各校に導入していただいでいますが、かなり前ですよね。

事務局（学校教育課）

平成22年度か23年度だと思います。

森田委員

映りが悪く、よく見えないプロジェクターがあります。

学校で良いものを購入することになれば、お金を貯めて1台ずつ買い替えることになります。

どんどん機器の性能もよくなってきています。見えづらいまま我慢して見続けていることがあるので、整備をしていただければと思います。

事務局（学校教育課）

改善点の中で若干触れさせて頂きましたが、モデル校配備の計画の中ではいけないだろうと、5か年で未整備の全教室へのリース配備を予算要望したのですが、残念ながら叶いませんでした。予算要望の仕方を再度工夫し、今後の導入方法については現場の意見を聞きながら検討していきたいと思います。

横井会長

今の意見は小学校としての意見ですが、中学校についてもやはり要望としては大きく、どこの学校でも欲しいという意見があります。西条市では全校一気に導入しましたから、ぜひ新居浜市でも予算が膨大になり大変だとは思いますが、これからの予算要望の中で進めていただければと思います。

真鍋委員

1台あたりの金額はいくら位になるのですか。

事務局（学校教育課）

電子機能付プロジェクターと書画カメラとスクリーンのセットで買い取り価格が35万円程度となります。

5～6年経つと、機器なので実際にモデル校配備を進めていく中で、整備が早かったところは老朽化するという、根本的な問題になってしまいます。

平成28年度の要望は小学校分だけでしたが、250教室分で月額約120万円程となります。

1教室あたり4800円×60ヶ月分＝約30万円となります。

横井会長

ほかにご意見はございますか。

森田委員

学校図書館支援事業について、学校司書の配置で改善すべき点でも挙がっているように私も同感です。調べ学習やセンター機能など、学校司書でしか出来ないことや、担任の先生と打合せをしながら授業の方にもつながっていくような指導・支援をして下さっているのも、とてもよい活動だと思います。是非ともお金をかけて各校の1名配置という形でしていただきたいです。それが無理ならば、大規模校には1名配置し、4～5年いたら問題なく子ども達に関われると思うので、この改善すべき点に賛成します。

横井会長

ほかにご意見はございますか。

合田委員

平成27・28年度の学校司書は8名となっていますが、予算は前年度より200万円くらい増えていますね。

事務局（学校教育課）

新システム運用を年度途中から稼働させましたので、こちらの年間の稼働予算が必要になったことから、前年度より増えています。

学校司書は順次計画的増員として9名にすることで、1名増員の予算要望をしましたが残念ながら現状維持となりました。

横井会長

ほかにご意見はございますか。

英語キャンプ開催費や新聞製作体験学習授業についてはご意見は出ていませんが、評価シートのほうに事務局としての評価、改善すべき点等がかかれていますので、ご確認下さい。

意見がないようですので、事業評価シートに事務局の意見を記載

しておりますが、事務局の意見の内容でよろしいでしょうか。

各委員

(承認)

横井会長

また、平成29年度の方針としては、改善すべき点等を踏まえつつ、継続して実施ということによろしいでしょうか。

各委員

(承認)

横井会長

続きまして、「家庭の教育力の向上」に関する事業として、「(6) あいさつ運動推進事業」「(7) 子育てサービス利用者支援事業」の2事業につきまして、事務局から説明をお願いします。

事務局 (学校教育課)

「(6) あいさつ運動推進事業」
＜資料に基づき説明＞

事務局 (子育て支援課)

「(7) 子育てサービス利用者支援事業」
＜資料に基づき説明＞

横井会長

ありがとうございました。
ただ今、事務局から説明がありましたが、説明内容についてのご質問や事業の評価、改善すべき点等につきましてご意見をいただきたいと思っております。
ご意見はございますか。

あいさつ運動推進事業について要望があります。
「あいさつ日本一」ののぼりを配って頂いたのですが、川東中学校の通学路に立てている旗が、風などでボロボロになっておりもう限界だったので除けました。要望すればもらえるのかと思っていたのですが、もう在庫がありませんでした。

この資料を見て、今年度の予算がついていなかったことが初めてわかりました。せっかく進めている運動なので、古いものは新しいものと交換出来るよう予算要望します。

新聞にも「あいさつ運動日本一」と載っていましたので、是非ともよろしくをお願いします。

真鍋委員

この運動の成果を教えてください。

事務局 (学校教育課)

各学校で独自の特色のある取組をして頂いて、あいさつ運動の展開があるのですが、市のPTA連合会と学校協議会が共同で行うことによって全体的な広がりになっており、さらに2月14日の「教育フェスティバル」や高校生フェスティバルの場で議論できたことはよかったのではないかと思います。

真鍋委員	生徒さんがみんな出来るようになったのですか。
事務局（学校教育課）	それは最終目的です。学校・P T A・教育委員会含めて協力的な取組をしていきたいと思ひます。
横井会長	<p>中学校の現状等から言ひますと、去年は小・中学生の子供会議でそれぞれの校区で小中学校連携して行おうとスローガンを考えたり、校区でこんなことをしようと思ひを出して進めており、全体的には良くなってきているのではないかと実感しています。学校はいろいろな苦情等をいただくこともありますが、あいさつをよく出来るという良い情報を頂けることも何度かありました。</p> <p>森田委員、小学校はどんな感じですか。</p>
森田委員	<p>浮島小学校では、地域の方からよくあいさつをしてくれるとの声を頂けるので、効果は出ていると思ひます。継続して行ひ、出来ていなかった子が出来るようにつなげていきたいと思ひます。</p>
横井会長	ほかにご意見はございますか。
合田委員	<p>子育てサービス利用者支援事業について、サービス利用に至るまでに、サービスを利用できない危機的なご家庭が存在しますので、本当に差し迫った状態になった方を、表に拾い上げるような措置をしていかないといけませんと思ひますが、その点はどうでしょうか。</p>
事務局（子育て支援課）	<p>基本的に問題を抱えた家庭・親御さん・子どもさんの情報をいかに拾い上げるかがもちろん重要なのですが、実はそういったところに自ら積極的に動ける親御さんの場合は、それほど行政が手を差し伸べなくても、それなりに自分で解決する術をご存じの方が多ひです。実際にこのような場に来られない方をいかに救うのかが問題で、また重大な問題を抱えているケースが多ひのですが、保健センターの保健師の家庭訪問・乳児訪問などの中で問題を抱えている家庭が把握される場合が多ひです。そういった場合は、子育てサービス利用者支援事業というより、子育て支援課の中で、一つの相談業務、最終的には虐待対応があるのですが、本来結びつけないといけないサービスに結びつける必要があります。そこで子育て支援サービスとは別の事業で、要保護児童の対策として地域対策協議会をいろいろな関係機関と連携して行っており、その中で個別の問題について支援していくということを実際にやっています。</p> <p>合田委員のおっしゃるとおり、このサービスを利用されるご家庭はどちらかと言うと、まだそれほど重大な問題点を抱えている家庭ではなく、もっと社会・地域との関わりをシャットアウトしているような親御さん・子どもさんを救うべき対象とすることになるのではないかと認識しています。</p>

横井会長

ほかにご意見はございますか。
ご意見がないようですので、事業評価シートに事務局の意見を記載しておりますが、事務局の意見の内容でよろしいでしょうか。

各委員

(承認)

横井会長

また、平成29年度の方針としては、改善すべき点等を踏まえつつ、継続して実施ということによろしいでしょうか。

各委員

(承認)

横井会長

続きまして、「地域の教育力の向上」に関する事業として、「(8) 放課後子ども教室推進事業」「(9) 新しい公民館創造プロジェクト事業」「(10) 学校支援地域本部事業」の3事業につきまして、事務局から説明をお願いします。

事務局 (社会
教育課)

「(8) 放課後子ども教室推進事業」
<資料に基づき説明>

「(9) 新しい公民館創造プロジェクト事業」
<資料に基づき説明>

「(10) 学校支援地域本部事業」
<資料に基づき説明>

横井会長

ありがとうございました。
ただ今、事務局から説明がありましたが、説明内容についてのご質問や事業の評価、改善すべき点等につきましてご意見をいただきたいと思います。
ご意見はございますか。

横井会長

学校支援地域本部事業につきまして、見守りや読み聞かせになると小学生の方が支援しやすい点があります。ぜひ、中学校につきましても小学校と同様に支援をお願いします。

ほかにご意見はございますか。

ご意見がないようですので、事業評価シートに事務局の意見を記載しておりますが、事務局の意見の内容でよろしいでしょうか。

各委員

(承認)

横井会長

また、平成29年度の方針としては、改善すべき点等を踏まえつつ、継続して実施ということによろしいでしょうか。

各委員	(承認)
横井会長	続きまして、「連携による教育力の向上」に関する事業として、「(11) 放課後児童クラブ運営事業」「(12) 放課後まなび塾」「(13) 防犯活動推進事業補助金」の3事業につきまして、事務局から説明をお願いします。
事務局 (社会教育課)	「(11) 放課後児童クラブ運営事業」 ＜資料に基づき説明＞
事務局 (学校教育課)	「(12) 放課後まなび塾」 ＜資料に基づき説明＞
事務局 (防災安全課)	「(13) 防犯活動推進事業補助金」 ＜資料に基づき説明＞
横井会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今、事務局から説明がありましたが、説明内容についてのご質問や事業の評価、改善すべき点等につきましてご意見をいただきたいと思えます。</p> <p>ご意見はございますか。</p> <p>ご意見がないようですので、事業評価シートに事務局の意見を記載しておりますが、事務局の意見の内容でよろしいでしょうか。</p>
各委員	(承認)
横井会長	また、平成29年度の方針としては、改善すべき点等を踏まえつつ、継続して実施ということによろしいでしょうか。
各委員	(承認)
横井会長	<p>以上で、すべての事業についてご検討いただきました。全体的なことで、ご質問がありましたらお受けしたいと思えます。</p> <p>ご質問はございませんか。</p>
篠原委員	<p>どれも素晴らしい取組をされていますが、新居浜市民の声としては先日、行政改革推進懇話会に出席した際に、市政に対しての評価がどちらとも言えないという声が圧倒的に多かったです。このような取組を知らない方が多いのではないかと思います。広報であるとか市政だよりも大きく載せるとか新居浜市民に知ってもらうことを考えるともっと良くなるのではないかと思います。</p>
戸田委員	放課後まなび塾の件で、教員の確保が難しいという話がありました

がなんとかならないのかなと思いました。
また、あいさつ運動の件ですがとても良いと思いました。
あいさつと笑顔があれば犯罪も減ってくるのではないかと思います。
先日、川之江の某機械メーカーの工場であいさつ運動を取り入れたら事故が減ったという話を聞きました。コミュニケーションとしてあいさつはとても重要であると感じました。子どもの中でもあいさつが出来るようになれば非常に良い社会を築けるのではと思いました。

横井会長

ありがとうございました。
皆様からいただきましたご意見につきましては、事務局で一旦整理をした上で、事業評価シートに反映させることにします。内容の最終的な確認は分科会長である私に一任いただく形にしたいと考えておりますが、よろしいでしょうか。

各委員

(承認)

横井会長

ありがとうございました。
それでは、最後に事務局から連絡事項がありますので説明をお願いします。

事務局(榎木)

先に承認いただきました内容と重複いたしますが、本日の分科会において、いただきましたご意見等については、事務局で整理させていただいたうえで、分科会長にご確認いただき、9月に予定されております第2回の政策懇談会(親会議)に提出させていただきます。
第4分科会(教育力向上)の開催は今回のみとなります。
第2回の政策懇談会の日程等については、あらためて親会議の担当事務局からご案内させていただきますので、よろしくお願いいたします。

横井会長

本日は、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。
それでは、以上で「第4分科会」第1回会議を終了いたします。
委員の皆様には、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。
本日は、大変お疲れ様でした。